

# 精神疾患のある方が「家族をつくる」ことを支援する研究プロジェクト

高等共創研究院

教授 蔭山 正子

Researchmap <https://researchmap.jp/kagemasako>



## 研究の概要

精神疾患を罹患していても、家族（大切な人）をつくるという選択ができ、家族全員が自分らしい人生を送れるように支援を整える研究プロジェクトである。複数の調査を行い、精神疾患のある人と家族のニーズや支援する専門職の困りごと・対処方法を把握した。その知見をもとに、精神障がいを抱えながらの子育て支援研修プログラム「ゆら育プロ」（育児支援）、愛する力を磨くピア学習プログラム「あいりき」（恋愛・結婚支援）、精神疾患のある人のリカバリーに向けたセクシュアリティ・サポートプログラム「リカセク・サポプロ」（セクシュアリティ支援）の3つのプログラムを開発した。

## 研究の背景と結果

精神疾患の有無に関わらず誰にとっても家族は大切な存在である。しかし、精神疾患や障がいがあると恋愛・結婚・子どもを持つことへの選択や育児といった「家族をつくる」ことに障壁が起きやすい。本プロジェクトではそれらの障壁を減らし、精神疾患を患っても家族をつくることを選択でき、また、家族みなが幸せになれるような後押しをする。疾患や障がいの影響があると育児には困難を伴うため、専門職が適切に支援できることが重要である。家族全体が適切に支援されれば、本人だけでなく、配偶者や子どもも安定した生活が送れるようになると期待できる。育児支援プログラムである「ゆら育プロ」は全国の保健師176名に無作為化比較試験を行い、支援の対処困難感と可能感に統計的に有意な効果を認めた。精神疾患は思春期に好発するため、恋愛の経験を積む機会を逸しやすい。また、コミュニケーションや人付き合いに自信がないことも多い。恋愛・結婚支援プログラムの「あいりき」は事前事後の介入研究において、精神障がいのある参加者42名の自尊感情、希望、リカバリーが統計的に有意に向上した。また、性と生殖に関する健康と権利（SRHR）は、近年世界的に着目され、全ての人に自分の身体に関する決定を行う権利やそのサービスを受ける権利があるとされている。しかし、セクシュアリティ支援は、精神保健領域ではほとんど注目されていなかった。実際には、恋愛感情を利用した搾取、性機能障害、妊娠・授乳中の向精神薬服用など精神疾患に関連した課題がある。我々の研究では、精神疾患の影響で子どもをつくることを諦めている人が多いことや相談する人がいないことも明らかになっている。セクシュアリティはタブーなテーマであるため、まずは相談や課題が発生した時に専門職が対応できることが優先だと考え、専門職向けの研修プログラムを開発した。その「リカセク・サポプロ」は現在、無作為化比較試験を行って効果を検証中である。

## 研究の意義と将来展望

精神疾患は生涯で5人に1人は罹患するありふれた疾患である。思春期に好発するために家族をつくるというライフプランに影響を及ぼすことがある。従来の家族支援研究は、親との関係に焦点が当たっていたが、本プロジェクトは、より前向きに家族をつくることを応援するものである。ケアが入院から地域生活中心へと移行する中で、好きな人ができ、結婚し、子どもをつくり、家族と暮らすことを望む人は増えると考えられる。将来的には、専門職による結婚支援、企業の配偶

者支援、行政や医療の周産期メンタルヘルス対策などでの社会実装に発展させたい。



写真1. 「あいりき」の実施場面

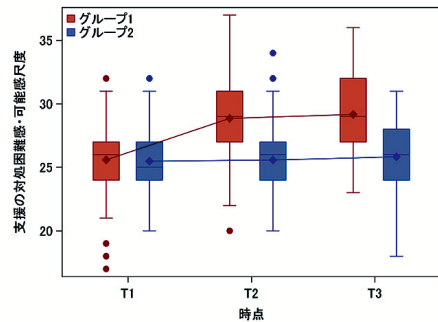


図1. 「ゆら育プロ」受講前後のグループ1（介入群）とグループ2（対照群）



補足図表 精神疾患を治療中の人が妊娠した時に渡すパンフレット

特 許	
論 文	Kageyama, Masako; Yokoyama, Keiko; Ichihashi, Kayo et al. A peer-led learning program about intimate and romantic relationships for persons with mental disorders (AIRIKI): Co-creation pilot feasibility study. BMC Psychiatry. 2023, 23, 767. doi: 10.1186/s12888-023-05254-1 Kageyama, Masako; Koide, Keiko; Saita, Ryotaro et al. A randomized controlled study of an e-learning program (YURAIKU-PRO) for public health nurses to support parents with severe and persistent mental illness and their family members. BMC Nursing. 2022, 21, 342. doi: 10.1186/s12912-022-01129-0 蔭山正子, 高橋幸子, 市橋香代他. 精神疾患のある人の性と生殖に関する実態. 日本看護科学学会誌. 2024, 44, 763-776. doi: 10.5630/jans.44.763
参考URL	<a href="https://kageyamaresearch.wixsite.com/srhr">https://kageyamaresearch.wixsite.com/srhr</a> <a href="https://kageyamaresearch.wixsite.com/airiki">https://kageyamaresearch.wixsite.com/airiki</a> <a href="https://kageyamaresearch.wixsite.com/yuraiku-pro">https://kageyamaresearch.wixsite.com/yuraiku-pro</a>
キーワード	精神疾患、家族、恋愛、結婚、育児